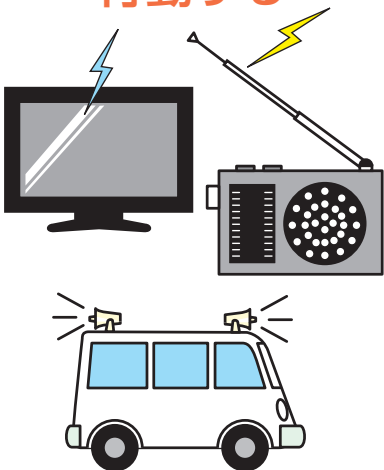


《退避・避難する時の注意点》

正確な 情報を基に 行動する	退 避	避 難
 ●一斉放送、広報車、ラジオ、防災無線など	 ●ドアや窓を閉める ●エアコン(外気導入型)や換気扇の使用を控える ●外から帰って来たら顔や手を洗う ●木造家屋より遮蔽効果が高いコンクリートの建物への退避指示が行われることもある ●食器に蓋をしたりラップを掛けたりする	 ●ガスや電気を消す ●戸締りをしっかりする ●避難場所へは徒歩で ●持ち物は少なく ●隣近所にも知らせる

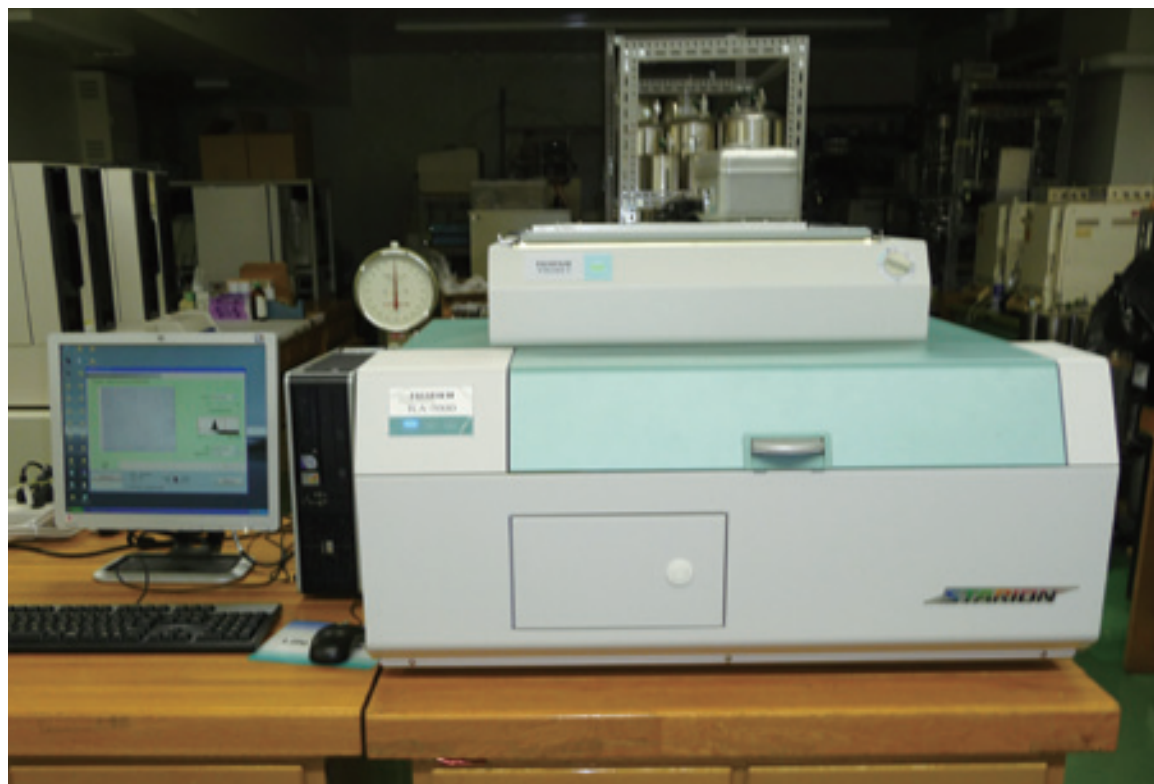
退避と避難は、どちらも放射性物質から身を守ることであり、「退避」は家や指定された建物の中に入ること、「避難」は家や指定された建物などからも離れて別の場所に移ることです。

《ガイガー・ミュラーカウンタ》



(掲載ページ：生徒用P. 19)
写真提供・協力：日立アロカメディカル(株)

《イメージングプレート》



(掲載ページ：教師用解説書P. 19、教師用解説書P. 24)
写真提供・協力：(財)日本原子力文化振興財団

《半導体検出器》



(掲載ページ：生徒用P. 19)

写真提供・協力：セイコー・イージー・アンドジー(株)